

ウェルチアレン社製 喉頭鏡ハンドル

動物用

使用方法とその他使用及び取扱い上の必要な注意

“C” サイズ ファイバー オプティック バッテリー ハンドル
“A A” サイズ ファイバー オプティック バッテリー ハンドル
ファイバー オプティック スタビィ ハンドル



(AA サイズ) (スタビィ) (C サイズ)

【警告】

- ◆消耗した電池は、腐食を防ぐため、すぐに交換してください。
- ◆訓練を受けた方だけが、患者に使用してください。
- ◆記載外のアクセサリや器具を使用しないでください。
- ◆超音波洗浄機、漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)、ペタジン、過酸化酵素は使用不可[使用した場合、傷みます]。

【使用目的、効能又は効果】

麻酔又は救急医療等で、気道確保のために気管への気管内チューブの挿入、配置を支援したり、異物を除去したりするために用いる器具をいう。喉頭及びその周辺の観察、診断、治療にも用いる。ハンドル、ブレードから成る。照明装置を内蔵するものもある。ただし、「軟性挿管用喉頭鏡」、「硬性挿管用喉頭鏡」、「ビデオ軟性挿管用喉頭鏡」、「ビデオ硬性挿管用喉頭鏡」に該当するものを除く。

【操作方法又は使用方法等】

1. 操作方法

ハンドルに電池を入れ、キャップをします。ハンドルとブレードを接続し、ブレードをセットしてONにして、ブレード先端から発光されることを確認してください。

2. ハンドル

メインハンドルとランプホルダカートリッジから構成されています。メインハンドルは、消毒やオートクレーブできます。消毒・滅菌時には、事前にハンドルを分解し、ランプホルダカートリッジと電池をはずしてください。ランプホルダカートリッジは消毒液に浸したり、オートクレーブをせず、アルコールを湿らせた綿棒で綺麗に清拭ください。

【使用上の注意】

◆ランプホルダカートリッジアセンブリや単2電池パックを消毒液に浸したりオートクレーブしないでください。必要な場合、カートリッジも電池パックも、アルコールを湿らせた柔らかい布で清拭してください。

2. 原理

強い磁場の中でも使用できます。ハンドルに電池と電球(ランプ)が入っており、ブレードをセットすることで、電球(ランプ)が発光。光はブレード内のファイバーを経由して、先端まで送られます。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

<ハンドル>

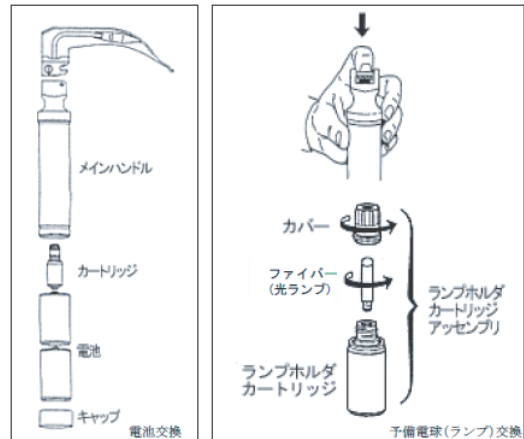
クリーニング：①メインハンドルから、電池とランプカートリッジを取り外してください。中性洗剤を温水で溶かした液で、メインハンドルを洗浄してください。酵素性洗剤を使うことも可能。薬剤メーカーの指示を守って洗浄ください。②ランプカートリッジは、中性洗剤を水で溶かした液を湿らせた布で、表面を清拭。ハンドル中に液が入らないように注意してください。

消毒・滅菌：①消毒・滅菌前に、メインハンドルから電池とランプカートリッジを外してください。オートクレーブ(138°C、28psi)、EOG(10~100%、55°C、8psi、最大4時間、エアーレーションを12~16時間@49°C)、薬液(2.4~2.6%グルタルアルデヒド)。②ランプカートリッジは、70%イソプロピルアルコールを湿らせた布で清拭。カートリッジ内に液が入らないように注意。液に浸したり、オートクレーブは不可。EOGも可能(条件はメインハンドルと同じ。但し、ファイバー(光ランプ)は外してください)。

電池交換予備電球(ランプ)交換

電池(バッテリー)交換：

- ①ハンドルの底部カバーを反時計方向に回して緩め、電池をはずしてください。ショートハンドルの場合、バッテリーパックをハンドルから取り出してください。パックから電池を外してください。



- ②適切な電池と交換。できるだけアルカリ電池(再充電可能なNi-Cd電池)を使用してください。通常の亜鉛-炭素電池も使用できます。

- ③適切なサイズの電池を入れた後、底部カバーを閉めてください。ショートハンドルの場合、バッテリーパックを挿入。充電式Ni-Cd電池の廃棄：国内法規を遵守してください。予備電球(ランプ)交換：

- ①底部カバーを反時計方向に回し、電池をはずします。ランプホルダカートリッジアセンブリは、メインハンドル内に残っています。取りはずす際は電球(ランプ)が完全に冷えてから、図の矢印で示した方向に指で押してください。

- ②外部カバーを反時計方向に回し、ホルダから外部カバーをはずします。

- ③電球(ランプ)を反時計方向に回し、電球(ランプ)をはずします。

- ④電球(ランプ)を予備電球(#06000)と交換します。

- ⑤ランプホルダカートリッジの交換前に、予備電球(ランプ)とランプカバーがしっかりと締まっていることを確認。

注意：組立後、予備電球(ランプ)のガラス管球に汚れがないことを確認。必要に応じ、アルコールを浸み込ませた綿棒で清拭。ガラス管内は、効率や照度を向上するために、加圧されています。ガラスを擦ったり、ひっかいたりしないでください。廃棄時は注意して取り扱ってください。

- ⑥ランプホルダカートリッジ交換時は、ハンドルを逆さにし、ハンドル内でカートリッジをゆっくり下向きにスライドさせ、ホルダの先が上部から出てくるまで、左右に振り回す。

- ⑦電池を入れ、カートリッジが適正な場所に入るまで押してください。底部カバーを閉めます。

テスト：ブレードとハンドルは、クリーニング・消毒・滅菌後、又は使用前に必ず以下のテストをしてください。

- ①ブレードとハンドルを接続し、ブレードを引いて広げ、ONにし、正常に電球(ランプ)が点灯することを確認します。
- ②電球(ランプ)が点灯しなかったり、点滅する場合、電球(ランプ)と電池を点検します。
- ③常に予備電球、電池、交換部品を備えておいてください。

<モデル番号>

ハンドル形式	モデル番号	電池	予備電球(ランプ)
単2電池式	60813	単2電池	06000-U
単3電池式	60814	単3電池	06000-U
単3電池式	60815	単3電池	06000-U

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者の名称：アローメディカル株式会社

住所：〒221-0865 横浜市神奈川区片倉4-7-28

TEL：045-481-7471 (代)

輸入先国名：アメリカ合衆国

製造業者名：ウェルチ・アリン社